

キーワードを入力 ニュース

oab***** 購入済み

トップ 速報 写真 映像 雑誌 個人 Buzz 意識調査 ランキング

ニュースフィード

国内 国際 経済 エンタメ スポーツ IT・科学 ライフ 地域

アーカイブ

[PR] セブン銀行ATMで24時間・何度でも・ATM手数料0円！ソニー銀行

国内 政治 社会 人

来たれ、未来のエジソン=異才の不登校児、発掘へ—東大先端研などサポート

時事通信 8月6日(水)15時13分配信

突出した才能を持ちながら、学校生活になじめず不登校になっている子どもを選抜し、日本をリードする人材に育てる「異才発掘プロジェクト」に東京大先端科学技術研究センターと日本財団が乗り出す。目標は、小学校を中退した後、母親が寄り添って勉学を支え、才能を開花させた発明王エジソンの再来という。

飛び抜けた才能の持ち主は、コミュニケーションが苦手だったり、興味が偏ったりして授業に興味を失い、不登校になるケースがある。こうした子どもの探求心に応え、長所を伸ばすのがプロジェクトの狙いだ。

小学3年～中学3年を対象に公募し、書類選考と面接で10人程度を選ぶ。先端研に活動スペースを設け、専門家が特別授業を開くほか、オンラインで質問に答えるなど個別指導を行う。選抜に漏れた子どものうち100人には、教材などを提供する。日本財団が、運営資金として5年間で5億円を積み立てる。

計画が4月に発表されると、保護者からの問い合わせが500件を超えるなど反響が大きかったため、募集開始を5月から9月に延期。5都市で説明会も行うことにしたが、東京都内の会場はすぐ予約で埋まり、8月末の追加開催が決まった。

プロジェクト責任者の中邑賢龍同センター教授は「勉強ができすぎて先生の話をつまらなさと感じ、不登校になる子どもの存在が忘れ去られてきた」と指摘。日本財団の担当者、沢渡一登氏は「先生を質問攻めにして授業を中断させるような子どもが行き場を失っている。ユニークな才能をつぶしかねず、受け皿が必要だと思った」と話す。

今後の説明会は、9日札幌市、23日福岡市、29日東京都目黒区で。いずれも先着順。

【関連記事】

(写真特集) 天才少年・天才少女

(写真特集) 東大出身ですが、なにか？

(写真特集) 全日本国民的美少女コンテスト2014

【特集】わたし誰の子？ 誰の親？～DNAのなせるワザ～

(写真特集) びっくり人間大集合

最終更新:8月6日(水)15時17分



おすすめ

Yahoo!ニュース関連記事

「異才発掘プロジェクト」の中邑教授 時事通信 14時46分

異才の不登校児、発掘へ 時事通信 14時46分

海外事業関連の転職ならJAC|年収800万円以上の非公開求人多数。無料転職サポートのお申込みはこちら

PR

東京23区内、3000万円～
一戸建てを買うなら今！

※画像はイメージです

OPEN HOUSE

国内アクセスランキング(記事)

- 「さっきはゴメンね」犯行後、携帯で謝る強制わいせつ男 着信履歴から逮捕 産経新聞 8月6日(水)10時49分
- 弘前ねぶたまつり中止に 参加者死亡事故で 朝日新聞デジタル 8月6日(水)9時58分
- なら燈花会、シカ押し寄せ困った 猛暑…カップの水ゴクリ 産経新聞 8月6日(水)15時24分
- <笹井氏自殺>2カ月前から研究室メンバーの就職先探し 毎日新聞 8月6日(水)6時15分
- 強い台風11号 7日午後到大東島地方に接近 暴風や高波に警戒 ウェザーマップ 8月6日(水)17時10分

もっと見る

注目の情報

- 若い頃と、太り方が違う？ カロリー制限や運動もしてるのに サントリーの新成分がサポート
- たるみ…本当はイヤだった 以前は1g3000万円した成分が贅沢に 私の本気にハイクラス美容ドリンク

新築マンション特集 YAHOO! JAPAN 不動産

ブランドのこだわりを形に、

PR

東京23区内、3000万円～
一戸建てを買うなら今！

異才発掘プロジェクト

ROCKET

Room Of Children with Kokorozashi and Extraordinary Talents

ROCKETとは

応募の流れ

Q&A

更新情報

お問い合わせ

ROCKETとは

東京大学 先端科学技術研究センターと日本財団は、東京大学先端科学技術研究センター所長 西村幸夫、日本財団会長 笹川陽平の出席のもと調印を行い、「異才発掘プロジェクト(ROCKET: Room Of Children with Kokorozashi and Extraordinary Talents)」を発足しました。本プロジェクトは、異才を発掘し、継続的なサポートを提供することで、将来の日本をリードしノベーションをもたらす人材を養成することを目指すものです。

事業趣旨・目的

突出した能力はあるが、現状の教育環境に馴染めず、不登校傾向にある小・中学校生を選抜し、継続的な学習保障及び生活のサポートを提供することで、将来の日本をリードする人材を養成すること。

実施体制

日本財団は東京大学に日本財団基金を設置。事業は東京大学先端科学技術研究センター中邑賢龍教授を中心に実施。

実施内容

1. 発掘
 - 全国から毎年10名程度を選抜(この他、応募者からオンラインのみ参加可能な生徒を100名程度選抜)
 - 条件: 突出した能力はあるが、現状の教育環境に馴染めず、不登校傾向にある小・中学生
2. 教育機会の提供: 選抜した異才を対象に、以下のサポートを大学卒業まで継続する。

- オンライン教材での学び: 自分の興味を自分のペースで突き詰められるよう個別プログラムを提供
- オンラインチューターによるサポート
- ICT機器の活用
- 実業を介した学びの学校: 実業(農業・調理・大工等)を通じた教科学習カリキュラムの開発
- 先端研内に常設の教室を開設
- 先端研の教授陣や各分野のトップランナーによる特別授業
- つき抜けた興味に応える特別授業を実施
- 学校との調整および親へのケア

パンフレット



ダウンロードはこちら (./A4_ROCKET3P.pdf)

※PDFファイル・全6ページ(796kb)

Research Center for Advanced Science and Technology, The University of Tokyo
Copyright © RCAST@UT (<http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/>) All Rights Reserved.



異才発掘プロジェクト 2014

ROCKET

<http://rocket.tokyo>

ROCKET とは

Room Of Children with Kokorozashi and Extraordinary Talents

本プロジェクトは、異才を発掘し、継続的なサポートを提供することで、将来の日本をリードしイノベーションをもたらす人材を養成することを目指すものです。

突出した能力はあるが、現状の教育環境に馴染めず、不登校傾向にある小・中学校生を選抜し、継続的な学習保障及び生活のサポートを提供することで、将来の日本をリードする人材を養成して参ります。

目的

- 学習機会を失っている子どもたちへの継続的な学習機会の保障
- 突き抜けた子どもたちの凸の部分のをばす教育の提供
- イノベーションを起こすような日本のリーダーの養成

対象

- 年齢：小学3年生～中学3年生
- 自分の興味への探究心がある子ども
- 不登校傾向など学習機会が十分に保障されていない子ども

選抜方法

期間……………2014年9月1日(月)～9月7日(日) ※9月7日消印有効

選抜人数………10名程度のROCKETスカラー

100名程度のオンラインスカラー

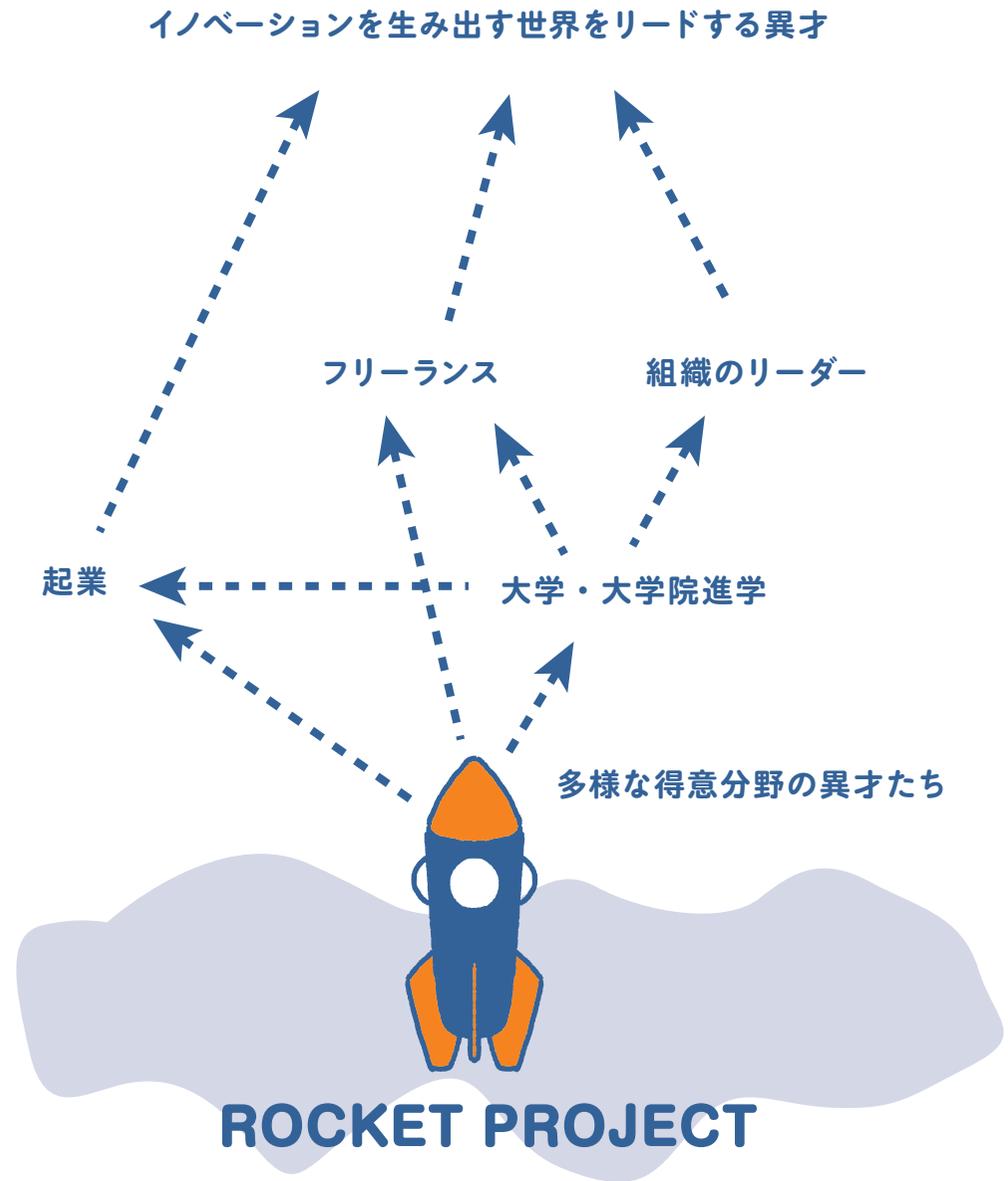


Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

ROCKET の学びのスタイル



将来のイメージ



Q & A

Q. 突出した能力はどのようなものを指しているのでしょうか？

A 突出した能力を知能検査だけで測ることができるとは思っておりません。我々の求める突出した能力とは、1つの事柄に対し強い興味・関心があり、そのことを追求するために日々何らかの活動を行っていることを指します。その領域は、学校で学ぶ教科に限らず、音楽・美術・技術などの活動を含みます。

Q. 対象年齢にあてはまらないのですが、応募できますか？

A 対象年齢は原則として小学校3年生から中学校3年生としますが、さまざまな事情を考慮したいと考えています。また、対象年齢外の場合でも応募者の皆さんに情報発信を行うと同時に、作成したさまざまなコンテンツを活用いただけるようにできればと計画しています。

Q. 不登校でない対象にならないのでしょうか？

A 学習の機会が奪われているということが選考のポイントになります。従って、登校していても学習環境が不十分（本人が満足できる教育が受けられていない）場合、選考対象となります。

Q. 不登校の子どもたちが対象ですが、義務教育の修了認定はどのように行うのでしょうか？

A ROCKET プロジェクトは、現在の教育を否定したり、不登校を奨励するものではありません。教育委員会や学校長に協力を依頼する予定です。

Q. 費用はどのくらいかかるのですか？

A スクーリングにかかる旅費・宿泊費・オンライン学習に必要な情報機器・教材等の費用の大部分を ROCKET プロジェクトが負担いたします。オンライン学習におけるインターネット通信費や、合宿時の生活に必要な費用等は自己負担になります。

Q. 応募から採用までどのようなプロセスで選考が行われるのでしょうか？

A 一次審査は書類選考です。一次審査を通過された方のもとにスタッフがヒアリングに伺い、面接させていただきます（二次審査）。

Q. 事前に検査を受ける等、何か準備が必要ですか？

A 特に必要はありません。ただ、以下のようなものが既にあれば提出していただきたいと思います。

- 学校の成績
- 過去に実施した知能検査等があればその結果
- 日々行っている活動の成果物（作品の写真、ビデオ、文章など）
- その活動で受賞経験等があれば、それを示すもの

Q. 地方に住んでいるのですが、参加できますか？

A 日本国内であれば住まいの地域は問いません。基本的にスクーリングとオンライン教材の活用、オンライン・チューリングで支援をしていく予定です。

Q. ひきこもりの状態ですが、応募できますか？

A 本人に参加の意思があるのが原則です。ROCKET スカラーとしての選考対象となるためにはスクーリングへの参加が必須です。スクーリングに参加できない場合は、オンライン・スカラー（オンライン学習を受ける権利を有する学生）として選考されます。

申込み・問合せ先

ROCKET 事務局

東京大学先端科学技術研究センター 人間支援工学分野 担当：平林、福本
〒153-0041 東京都目黒区駒場 4-6-1 先端研3号館 309号室

【TEL】 03-5452-5064 【E-mail】 rocket@bfp.rcast.u-tokyo.ac.jp

日本財団 異才発掘プロジェクト (ROCKET)

担当：沢渡、高島、吉田

〒107-8404 東京都港区赤坂 1-2-2

【TEL】 03-6229-5111 (代表) 【E-mail】 cc@ps.nippon-foundation.or.jp

